

大脳皮質局所回路の機能原理

日時： 2011 年 12 月 1 日（木）～ 2 日（金）
場所： 岡崎カンファレンスセンター 小会議室（2 階）
代表者： 宋文杰先生（熊本大学）
世話人： 大塚岳（大脳神経回路論研究部門）
所内対応者： 川口泰雄（大脳神経回路論研究部門）

1 2 月 1 日（木）	
開演の挨拶	宋文杰先生（熊本大学）
座長	宋文杰先生（熊本大学）
14 : 00 ～ 15 : 00	「カルシウムイメージングによる神経活動の可視化」 小山内実先生（東北大学）
15 : 00 ～ 16 : 00	「皮質自発発火活動の起源と機能：EPSP振幅の対数正規分布と情報伝達の最適化」 寺前順之介先生（理研BSI）
16 : 00 ～ 16 : 30	コーヒースタイル
座長	小山内実先生（東北大学）
16 : 30 ～ 17 : 30	「皮質回路のシナプス結合特異性」 大塚岳（大脳神経回路論研究部門）
18 : 00 ～	懇親会 参加費：一般5,000円、学生2,500円 ※金額が変更になる場合があります 場所：岡崎カンファレンスセンター 中会議室（1 階）
1 2 月 2 日（金）	
座長	大塚岳（大脳神経回路論研究部門）
9 : 00 ～ 10 : 00	「単シナプス性神経回路を可視化する狂犬病ウイルスベクター」 森琢磨先生（神経分化研究部門）
10 : 00 ～ 10 : 30	コーヒースタイル
座長	森琢磨先生（神経分化研究部門）
10 : 30 ～ 11 : 30	「バレル皮質における視床-皮質投射、GABA抑制の発達とそれに伴う可塑性メカニズムの変化」 木村文隆先生（大阪大学）
11 : 30 ～ 12 : 00	総合討論
終演の挨拶	川口泰雄（大脳神経回路論研究部門）